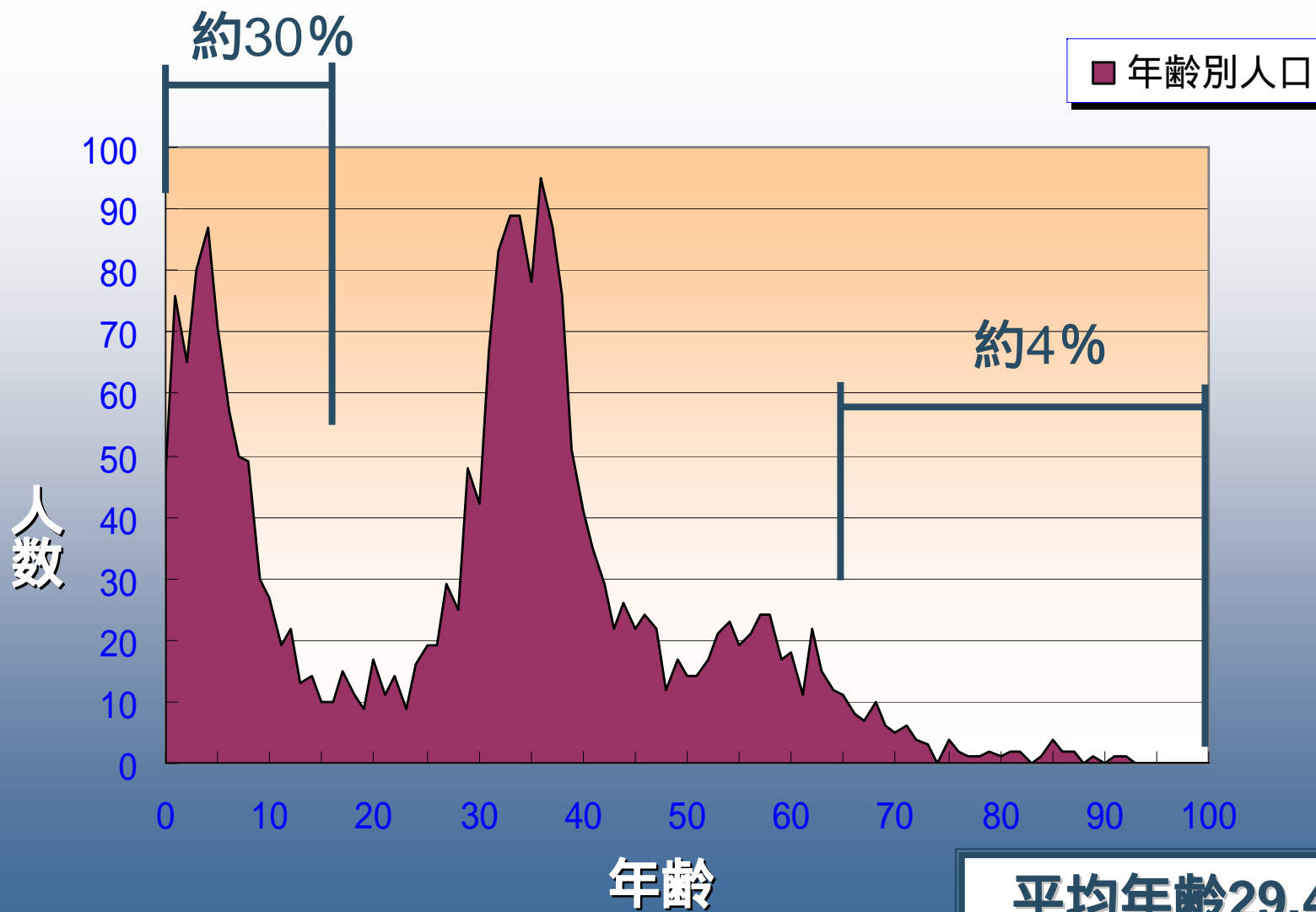


# 彩都の人口、年齢構成

彩都人口: 2,805人  
世帯数: 962戸  
(H19年1月末現在人口・世帯)



年齢別人口

# 住宅地

962世帯、2,805人(平成19年1月末現在)

【ジオ彩都みなみ坂】444戸完売  
【入居済】



【ジオ彩都のぞみ丘】412戸完売

【建築中】



【ア・デイ彩都】333戸完売

【建築中】



【機構分譲地】



集合1,099戸、戸建368戸

都市機構	：	219戸
阪急電鉄	：	915戸
関電不動産	：	333戸
計		1,467戸



# 不動産大手8社調査

イメージが良くなった街 関西圏で「彩都」が第1位に

2006年(平成18年)8月4日(金曜日)

13版

8

彩都

西宮

三田

## 不動産8社調査

不動産大手8社が3日発表した今年初の首都圏・関西圏マンショントレンド調査によると、「イメージがよくなった街」トップは、首都圏では超高層マンション計画などがある「武蔵小杉」(川崎市中原区)、関西圏

は大阪北部で開発が進む「彩都」だった。相次ぐ大規模マンション・商業施設の登場などで、街の人気にも変化が表れている。

アンケートは8社共同で運営する新築マンション関連サイトを通じて5月下旬～6月下旬に実施。マンシ

関西圏住んでみたい街

イメージよくなった街

芦屋

西宮

神戸

ン購入の意向があるサイト会員など5117人から回答を得た。

イメージがよくなった街の上位3位は、首都圏が「武蔵小杉」「品川」「豊洲」、関西圏が「彩都」「西宮」「三田」。一方、「住みたい街」の上位は、首都圏が「自由が丘」「横浜」「吉祥寺」、関西圏が「芦屋」「西宮」「神戸」の順だった。

「武蔵小杉」は「住みたい街」で14位となり昨年の21位から大幅上昇。豊洲も圏外から21位に入り、大規模再開発の効果が表れた。

【増田博樹】

毎日新聞8面

H18.8.4

# ライフサイエンスパーク

8施設、3団体、27社

H13.8 都市再生プロジェクト 第二次決定、「大阪圏におけるライフサイエンスの国際拠点形成」

H14.7 文科省「知的クラスター創成事業」採択、

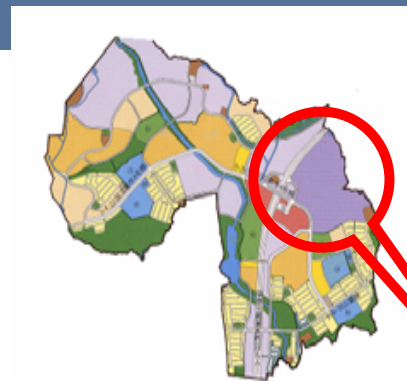
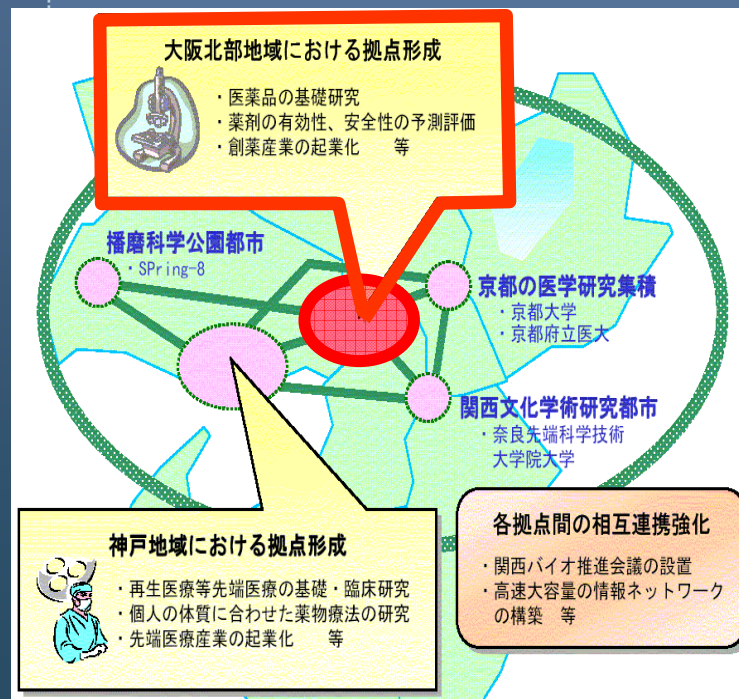
H15.4 構造改革特区認定(バイオメディカル・クラスター創成特区)

H17.4 医薬基盤研究所開設

H17.9 第2回全国バイオクラスターランキング 総合1位(日経バイオビジネス)

H17.12 平成18年度 国の予算(中小機構による第2インキュベーション施設)

H18.9 全国バイオクラスターランキング 2年連続総合1位(日経バイオビジネス、第3回)



# ライフサイエンスパーク (既設)

ペプチド研究所 H18.10



八洲薬品(株) H18.4  
【彩都バイオヒルズセンター】



彩都ハイオインキュベータ H17.7  
(入居20社 大阪バイオサイエンス研究所、  
アンジェスMG, バイオサイトキャピタル)



独立行政法人 医薬基盤研究所 H17.4



エム・ジー・ファーマ(株) H18.6

